



2009年度(2010年3月期)
第1四半期 決算説明資料

2009年7月27日
株式会社 商船三井

目次

2009年度 第1四半期 連結決算概要	2
2009年度 第1四半期 連結決算の要点	4
連結 経常利益 前年同期比増減要因分析	5
2009年度 通期 連結決算見通し	6
2009年度 業績予想の要点	9
[補足資料]	
連結営業外・特利損／単体運航費	11
ドライバルク船市況	12
油送船市況	13
自動車輸送台数	14
主要コンテナ船航路消席状況	15
MOL ADVANCE 全体利益計画	16
安定利益	17
キャッシュフロー・設備投資	18
MOL ADVANCE 財務計画	19

2009年度 第1四半期 連結決算概要

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2009年度 1Q実績	2008年度 1Q実績	増減
売上高	2,975	5,075	△2,100
営業利益	△123	732	△855
経常利益	△115	823	△938
当期純利益	△130	553	△683
為替(期中平均)	¥97.21/\$	¥101.74/\$	△¥4.53/\$
燃料単価(期中平均)	\$313/MT	\$560/MT	△\$247/MT

経常利益への影響 +104億円

↑
 { △77億円 × 1/4 (為替)
 +494億円 × 1/4 (燃料単価)

(参考)

2009年度 為替Sensitivity	年間	±17億円/1¥ (最大)
2009年度 燃料単価Sensitivity	年間	±2億円/1\$ (最大)

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

		2009年度 1Q実績	2008年度 1Q実績	増減
不定期専用船事業	売上高	1,549	2,723	△ 1,173
	経常利益	41	751	△ 709
コンテナ船事業	売上高	1,040	1,864	△ 824
	経常利益	△ 200	△ 18	△ 182
フェリー・内航事業	売上高	123	137	△ 14
	経常利益	△ 9	△ 6	△ 3
関連事業	売上高	240	327	△ 87
	経常利益	31	38	△ 8
その他事業	売上高	24	25	△ 2
	経常利益	10	13	△ 3
消去・全社	売上高	-	-	-
	経常利益	13	45	△ 32
連結	売上高	2,975	5,075	△ 2,100
	経常利益	△ 115	823	△ 938

- 「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示
- 不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む
- 本年6月のロジスティクス事業部解消に伴い、従来ロジスティクス事業としてセグメント開示してきた売上高・利益は本年度よりコンテナ船事業セグメントに含めている。

2009年度 第1四半期 連結決算の要点

【概況】

- 世界経済悪化に下げ止まり傾向見えるが、中国を除く各国の景気低迷は続く。
- 前期に続き減船・コスト削減に努めるも、四半期経常損益は115億円の赤字計上。

【セグメント別】 *（）内数字は経常利益の2008年度第1四半期対比

不定期専用船事業 (▲709億円)

- ドライバルク船部門：中長期契約を背景に一定の利益確保するも、前年同期比大幅減益。中国の旺盛な鉄鉱石輸入を背景とした市況高騰の影響は第2四半期以降に反映(航海完了主義による)。
- 油送船部門：先進国経済低調により、原油船、プロダクト船、LPG船の各市況とも低迷し、部門全体として赤字計上。
- 自動車船部門：自動車メーカーによる在庫調整の影響もあり前年同期比で荷動き激減。赤字計上。

コンテナ船事業 (▲182億円)

北米東航積取りは前年同期比18%減。年1回の運賃交渉も苦戦し運賃下落。
欧州西航積取りは前年同期比45%減。運賃修復に努めるも困難な状況。
減便・コスト削減に引き続き注力するも前年同期比で赤字拡大。

【特別利益・損失】 ①期中11隻を売船→売船益24億円計上

②高コスト傭船7隻を中途解約→傭船解約金64億円計上(特別損失)。

連結 経常利益 前年同期比増減要因分析

円高	△19 億円	(当期 ¥97.21/\$; ¥4.53 の円高)
燃料油価格下落	+124 億円	(当期 \$313/MT; \$247 下落)
積取り・運賃変動等	△1,042 億円	
コスト削減	+76 億円	
持分法投資損益増減	△54 億円	
その他(消去または全社含む)	△23 億円	
(差し引き)	△938 億円	

2009年度 通期 連結決算見通し

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

2009年度	上期			上期 期初予想	期初 予想比
	1Q実績	2Q見込	見通し		
売上高	2,975	3,425	6,400	6,700	△300
営業利益	△123	73	△50	240	△290
経常利益	△115	65	△50	240	△290
当期純利益	△130	60	△70	100	△170

下期 見込み
7,100
550
550
370

通期 見通し	通期 期初予想	期初 予想比
13,500	14,000	△500
500	800	△300
500	800	△300
300	400	△100

為替(期中平均)	¥97.21/\$	¥93.00/\$	¥95.11/\$	¥97.00/\$	△¥1.89/\$
燃料単価(期中平均)	\$313/MT	\$410/MT	\$372/MT	\$300/MT	+\$72/MT

為替(期中平均)	¥94.05/\$	¥97.00/\$	△¥2.95/\$
燃料単価(期中平均)	\$391/MT	\$300/MT	+\$91/MT

経常利益への影響 **△88億円**

経常利益への影響 **△232億円**

(参考)

2009年度 為替Sensitivity 年間	±17億円/1¥ (最大)
2009年度 燃料単価Sensitivity 年間	±2億円/1\$ (最大)

$\left\{ \begin{array}{l} \Delta 32 \text{億円} \times 1/2 \text{ (為替)} \\ \Delta 144 \text{億円} \times 1/2 \text{ (燃料単価)} \end{array} \right.$

$\left\{ \begin{array}{l} \Delta 50 \text{億円} \\ \Delta 182 \text{億円} \end{array} \right.$

cf. 前年度実績

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

2008年度	上期			下期 実績	通期 実績
	1Q実績	2Q実績	実績		
売上高	5,075	5,873	10,948	7,710	18,658
営業利益	732	914	1,646	326	1,972
経常利益	823	1,037	1,860	185	2,045
当期純利益	553	687	1,240	30	1,270

為替(期中平均)	¥101.74/\$	¥108.08/\$	¥104.91/\$	¥95.69/\$	¥100.30/\$
燃料単価(期中平均)	\$560/MT	\$651/MT	\$608/MT	\$434/MT	\$528/MT

為替 $\Delta ¥6.25/\$$
 燃料単価 $\Delta \$137/\text{MT}$
 経常利益への影響 **+168億円**

$\left\{ \begin{array}{l} \Delta 106 \text{億円} \\ +274 \text{億円} \end{array} \right.$

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2009年度	上期			上期 期初予想	期初 予想比	下期 見込み	通期 見通し	通期 期初予想	期初 予想比
		1Q実績	2Q見込	見通し						
不定期専用船事業	売上高	1,549	1,901	3,450	3,300	+150	3,950	7,400	7,100	+300
	経常利益	41	139	180	290	△110	550	730	850	△120
コンテナ船事業	売上高	1,040	1,110	2,150	2,620	△470	2,350	4,500	5,340	△840
	経常利益	△200	△120	△320	△128	△192	△80	△400	△192	△208
フェリー・内航事業	売上高	123	137	260	290	△30	250	510	560	△50
	経常利益	△9	△1	△10	6	△16	10	0	11	△11
関連事業	売上高	240	255	495	445	+50	505	1,000	910	+90
	経常利益	31	22	53	55	△2	45	98	101	△3
その他事業	売上高	24	21	45	45	+0	45	90	90	+0
	経常利益	10	0	10	21	△11	2	12	40	△28
消去・全社	売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経常利益	13	24	37	△4	+41	23	60	△10	+70
連結	売上高	2,975	3,425	6,400	6,700	△300	7,100	13,500	14,000	△500
	経常利益	△115	65	△50	240	△290	550	500	800	△300

- 「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示
- 不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む
- 本年6月のロジスティクス事業部解消に伴い、従来ロジスティクス事業としてセグメント開示してきた売上高・利益は本年度よりコンテナ船事業セグメントに含めている。

[参考]

旧セグメント別 前年度実績

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2008年度	上期			下期 実績	通期 実績
		1Q実績	2Q実績	実績		
不定期専用船事業	売上高	2,723	3,226	5,949	4,037	9,985
	経常利益	751	961	1,712	422	2,133
コンテナ船事業	売上高	1,730	1,990	3,720	2,677	6,397
	経常利益	△ 22	△ 0	△ 22	△ 191	△ 213
ロジスティクス事業	売上高	162	166	328	235	563
	経常利益	5	4	9	△ 1	8
フェリー・内航事業	売上高	137	155	292	253	545
	経常利益	△ 6	3	△ 3	△ 6	△ 9
関連事業	売上高	299	312	611	460	1,070
	経常利益	37	34	72	58	130
その他事業	売上高	25	23	48	49	97
	経常利益	13	1	14	14	28
消去・全社	売上高	-	-	-	-	-
	経常利益	45	34	79	△ 111	△ 32
連結	売上高	5,075	5,873	10,948	7,710	18,658
	経常利益	823	1,037	1,860	185	2,045

「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示

不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む

2009年度 業績予想の要点

【概況】

期初に発表した業績予想を下方修正

経常利益 期初(4/27) 今回(7/27)
800億円 ⇒ 500億円

- ・上期はコンテナ船、自動車船、油送船の不振が大きく経常赤字(240億円⇒▲50億円)
- ・下期は市況ほぼ底を打ち全体として期初予想通りの損益を見込む(560億円⇒550億円)

※為替前提:2Q- 93円/ドル、下期- 93円/ドル

燃料油価格前提:2Q- 410ドル/MT、下期- 410ドル/MT

【セグメント別】 (期初発表値からの経常利益増減)

不定期専用船事業 (▲120億円)

- ドライバルク船部門: 5月以降の市況上昇を織り込み利益を上方修正
- 油送船部門: 原油船、プロダクト船等の市況低調により利益下方修正

コンテナ船事業 (▲208億円)

東西基幹航路での荷動き低迷、北米東航での運賃低下、燃料費上昇を勘案し
損益下方修正。損失拡大をミニマイズすべく、減船、コスト削減を推進する。

【コスト削減目標】

期初計画400億円 ⇒ 570億円に積増し(うちコンテナ船部門270億円)

【配当】配当性向20%は維持するも、具体的予定額は今後の状況を見極め決定。

[補足資料]

連結 営業外・特利損／単体運航費

1. 連結 営業外収益・費用明細

(2009年度 第1四半期)

(億円)
[億円未満切捨て]

営業外収益	50
うち:	
受取利息	7
受取配当金	14
持分法投資利益	2
為替差益	6
その他営業外収益	18

営業外費用	42
うち:	
支払利息	37
為替差損	-
その他営業外費用	5

2. 連結 特別利益・損失明細 (2009年度 第1四半期)

(億円)
[億円未満切捨て]

特別利益	39
うち:	
船舶売却益	24
投資証・関係会社株売却益	0
その他固定資産売却益	2
備船解約金	0
その他特別利益	12

特別損失	96
うち:	
船舶売却損	2
投資証・関係会社株売却損	-
その他固定資産除売却損	14
投資有証評価損	0
備船解約金	63
その他特別損失	15

3. 単体 運航費明細

(百万円)

	2009年度 第1四半期	2008年度 第1四半期
港費	15,896	20,331
貨物費計	34,923	58,923
内訳: 荷役費及び接続費	29,852	51,084
歩金仲介料	4,516	6,508
一般貨物費	554	1,330
燃料費	38,316	84,792
雑費	783	1,272
合計	89,918	165,318

ドライバルク船市況

1. 2008年度 ドライバルク船市況

(スポット契約の1日あたり備船料)

単位:ドル

船型	対象航路	2008年度				
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期 実績
ケープサイズ	4航路平均	176,300	118,000	10,000	23,200	81,900
パナマックス	太平洋ラウンド	68,300	46,000	6,400	7,200	32,000
ハンディマックス	太平洋ラウンド	51,500	40,900	7,400	6,400	26,600
スモールハンディ	太平洋ラウンド	34,900	30,500	5,600	5,900	19,200

実績出典: The Baltic Exchange(ケープサイズ)、Tramp Data Service(パナマックス以下)

2. 2009年度 ドライバルク船市況見通し

単位:ドル

船型	対象航路 (実績のみ)	2009年度				
		第1四半期 実績	上期		下期	通期
			第2四半期 見通し	見通し	見通し	見通し
ケープサイズ	4航路平均	46,100	55,000	50,600	50,000	50,300
パナマックス	太平洋ラウンド	16,000	25,000	20,500	25,000	22,800
ハンディマックス	太平洋ラウンド	12,400	17,000	14,700	17,000	15,900
スモールハンディ	太平洋ラウンド	8,600	11,000	9,800	11,000	10,400

実績出典: The Baltic Exchange(ケープサイズ)、Tramp Data Service(パナマックス以下)

油送船市況

1. 2008年度 油送船市況 (スポット契約の運賃指標)

単位:ワールドスケール(W\$)

船型	対象航路	2008年度				
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期 実績
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- 極東アジア	160	136	75	62(*1)	108(*2)
石油製品船(MR型)	Singapore- 極東アジア	249	344	298	111	251

実績出典: Drewry "Shipping Insight"

*1: 2008年ベースでの表示。2009年1月よりWSの基準運賃は約4割上昇しており、2009年ベースでは WS44に相当する。

*2: 2008年ベースでの表示。2009年ベースではWS77に相当する。

2. 2009年度 油送船市況見込み

単位:ワールドスケール(W\$)

船型	対象航路 (実績のみ)	2009年度				
		第1四半期 実績	上期		下期 見通し	通期 見通し
			第2四半期 見通し	見通し		
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- 極東アジア	32	35	34	70	52
石油製品船(MR型)	Singapore- 極東アジア	80(*3)				

実績出典: Drewry "Shipping Insight"

* WSは2009年ベースでの表示。

*3: 2009年6月のデータが未発表につき、4-5月の平均。

自動車輸送台数

(1000台)

(完了ベース／航海傭船を含む)	2009年度			2008年度			
	第1四半期	第2四半期	上期 見通し	第1四半期	第2四半期	上期 実績	通期 実績
合計	330	381	711	757	734	1,491	2,552

主要コンテナ船航路 消席状況

(単位:1000TEU)

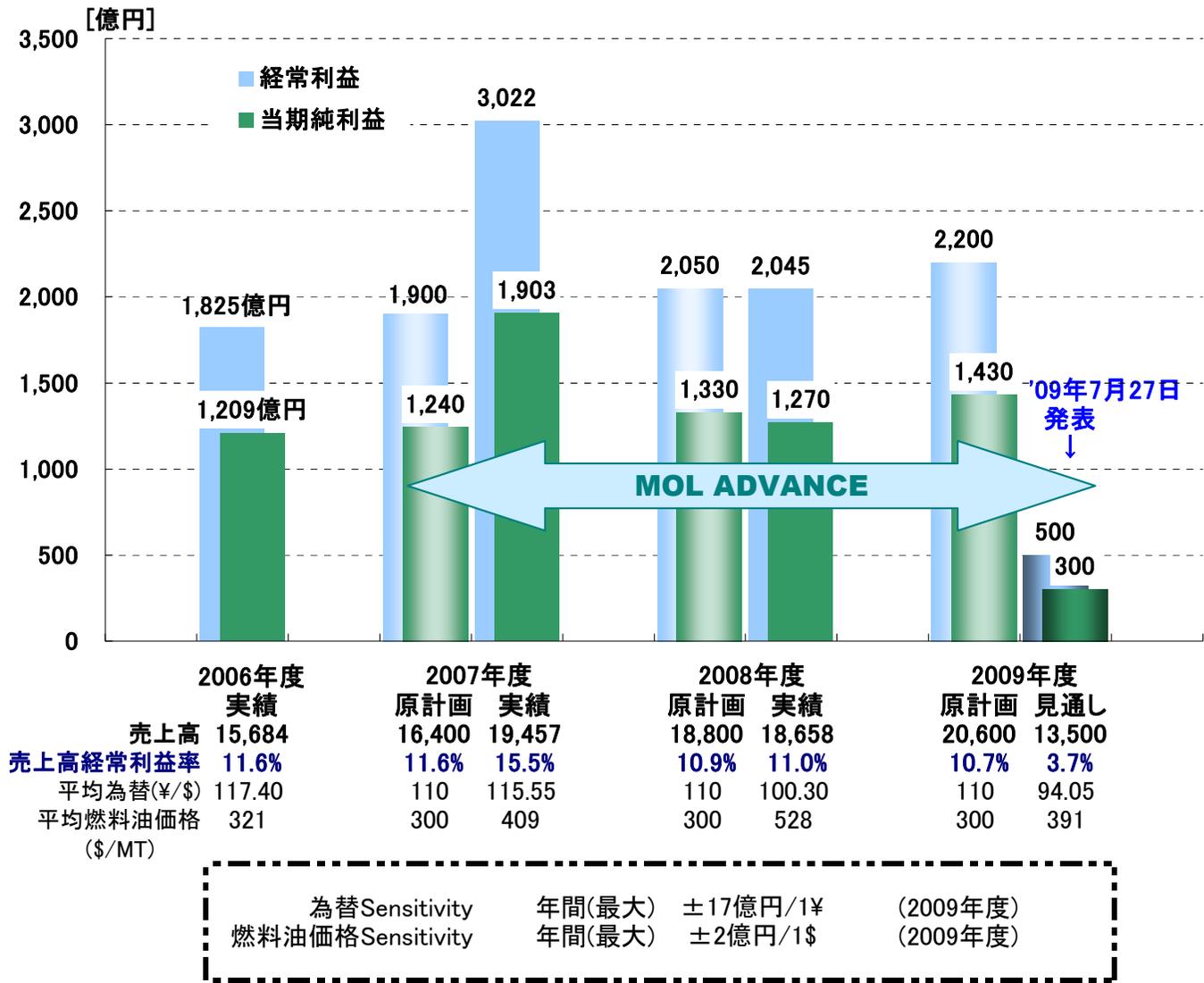
北米航路(アジア/北米)

	往航						復航						
	保有		稼働		消席率		保有		稼働		消席率		
2009年度	下期												
	上期												
2008年度	下期												
	上期												
	下期	116	257	100	225	86%	88%	116	260	75	157	64%	61%
	上期	158	310	148	273	94%	88%	155	303	97	184	62%	61%
	第4四半期												
	第3四半期												
	第2四半期												
	第1四半期	125		103		83%		120		85		71%	
	第4四半期												
	第3四半期												
	第2四半期												
	第1四半期	152		125		82%		148		87		59%	

欧州航路(アジア/欧州)

	往航						復航						
	保有		稼働		消席率		保有		稼働		消席率		
2009年度	下期												
	上期												
2008年度	下期												
	上期												
	下期	95	205	86	192	91%	94%	100	215	55	120	55%	56%
	上期	134	262	125	246	94%	94%	132	259	67	135	51%	52%
	第4四半期												
	第3四半期												
	第2四半期												
	第1四半期	88		67		76%		89		53		60%	
	第4四半期												
	第3四半期												
	第2四半期												
	第1四半期	129		121		94%		127		68		53%	

MOL ADVANCE 全体利益計画

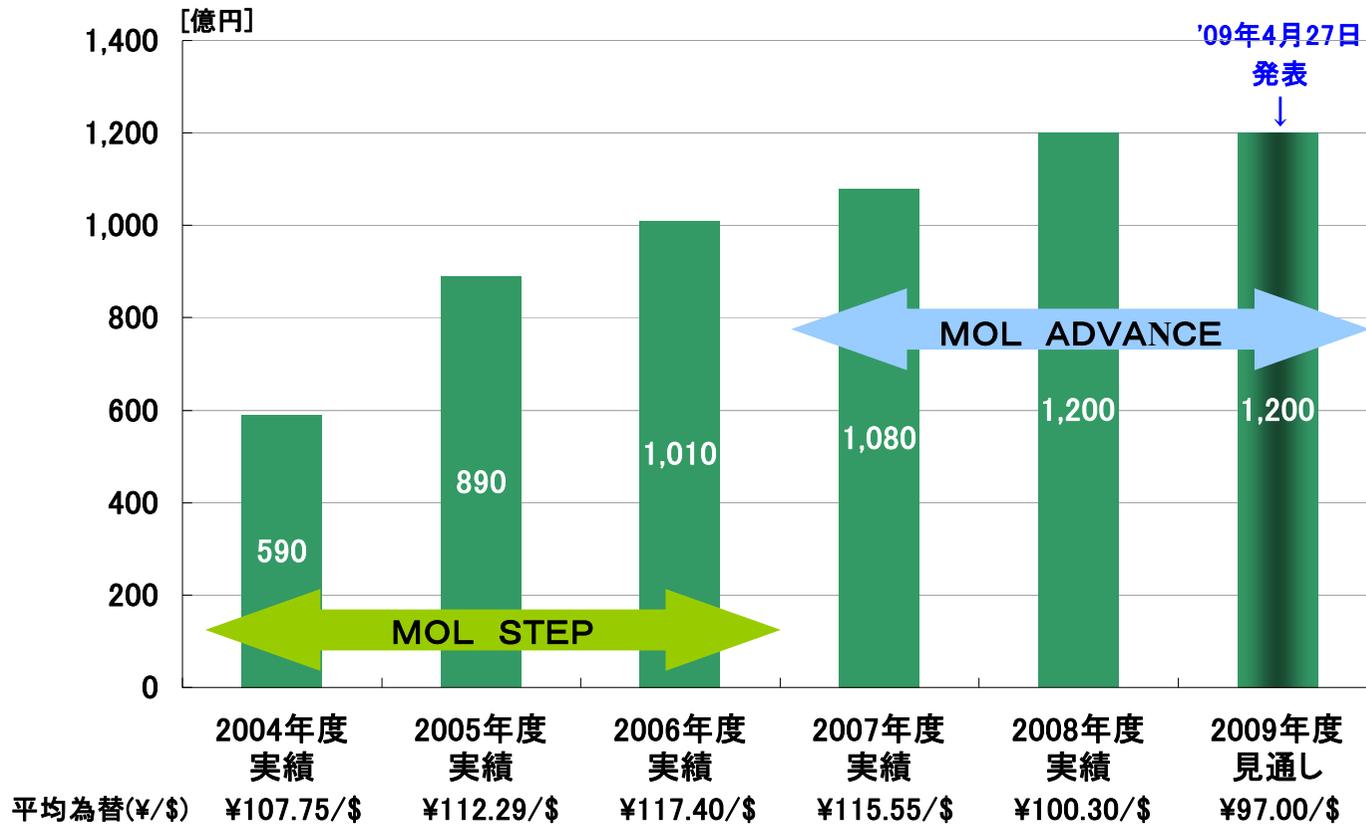


	2006年度 実績	2007年度 原計画	2007年度 実績	2008年度 原計画	2008年度 実績	2009年度 原計画	2009年度 見通し
売上高	15,684	16,400	19,457	18,800	18,658	20,600	13,500
売上高経常利益率	11.6%	11.6%	15.5%	10.9%	11.0%	10.7%	3.7%
平均為替(¥/\$)	117.40	110	115.55	110	100.30	110	94.05
平均燃料油価格 (\$/MT)	321	300	409	300	528	300	391

為替Sensitivity 年間(最大) ±17億円/1¥ (2009年度)
 燃料油価格Sensitivity 年間(最大) ±2億円/1\$ (2009年度)

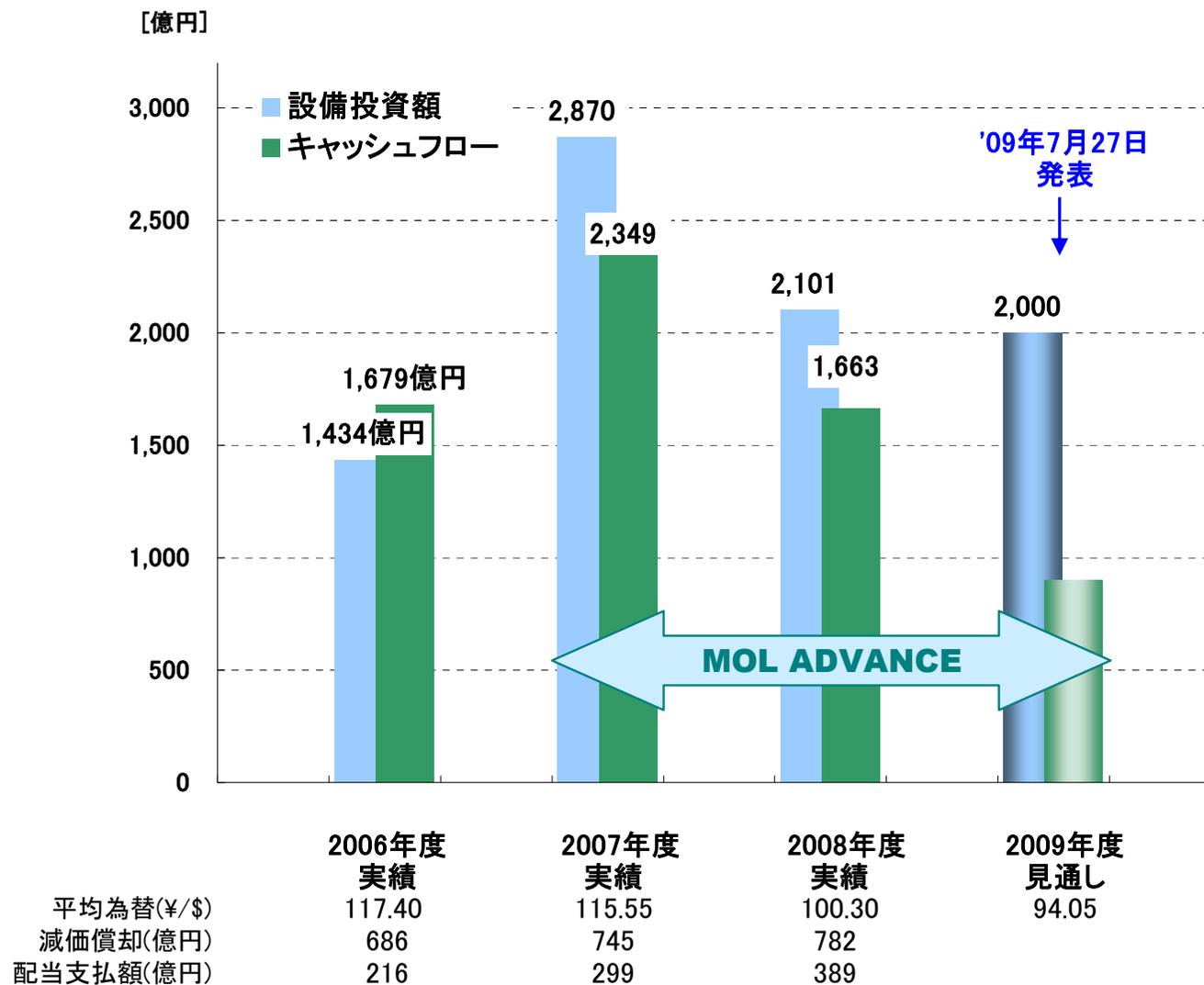
原計画は2007年3月に発表した中期経営計画「MOL ADVANCE」での計画値

安定利益



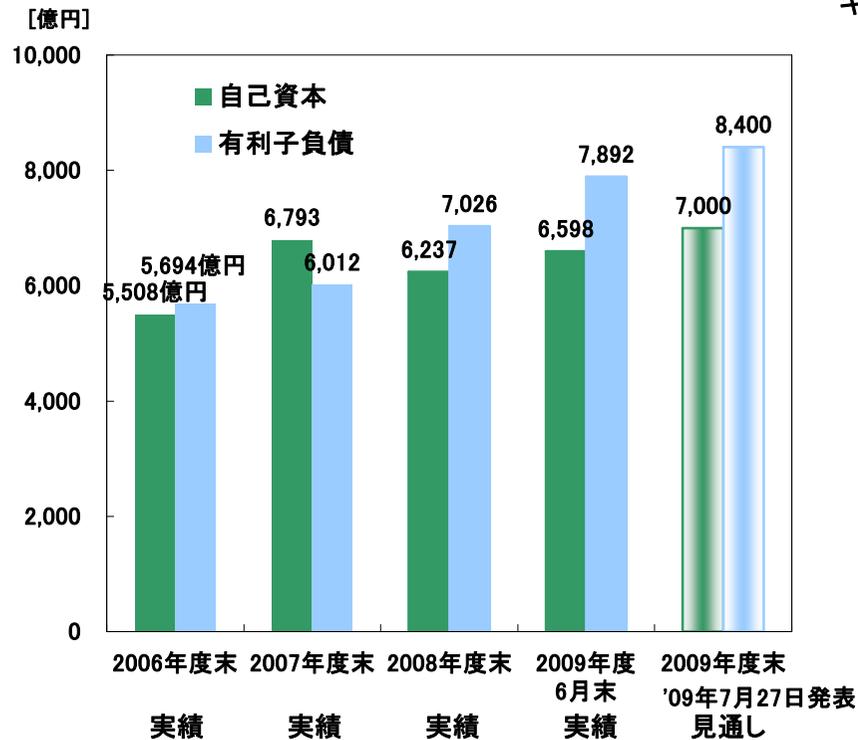
『安定利益』= 経常利益のうち1年を超える中長期契約により確定している利益、及び安定性の高い事業の利益

キャッシュフロー・設備投資



註) キャッシュフロー = 当期純利益 + 減価償却 - 配当支払額

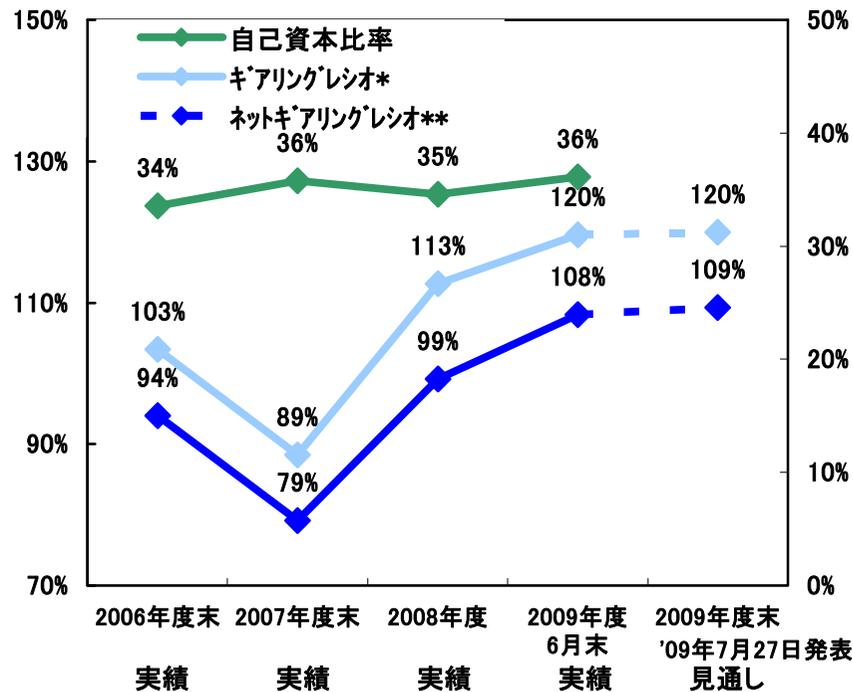
MOL ADVANCE 財務計画



期末為替(¥/\$)	実績	実績	実績	実績	見通し
単体	118.05	100.19	98.23	97.21	93
海外会社	119.11	114.15	91.03	98.23	93

ギアリングレシオ

自己資本比率



*ギアリングレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 **ネットギアリングレシオ = (有利子負債 - 現金及び預金) ÷ 自己資本